

平成27年度病害虫発生予察注意報第6号

平成28年 1 月 5 日
愛 知 県

作物名：イチゴ（施設）

病害虫名：灰色かび病

- 1 発生地域 県内全域
- 2 発生程度 多い
- 3 注意報発表の根拠

12月下旬の巡回調査（28ほ場）の結果、発病果率1.6%（平年0.2%、前年0.2%）、発生ほ場率21.4%（平年8.6%、前年10.7%）で、過去10年間と比較して発病果率、発生ほ場率とも最も高い。

4 防除対策

- （1）発病葉や発病果は感染源となるので取り除き、施設外へ持ち出し適切に処分する。
- （2）日中は施設内の換気を図り、夜間は暖房機を使って温度を上げるなど、多湿にならないようにする。
- （3）過繁茂になると果実周辺が多湿になりやすく、発病を助長するので、肥培管理を適切にする。
- （4）表を参考に、予防的な防除に努める。また、発生を確認した場合は、治療効果のある薬剤で防除する。曇雨天が続く場合は施設内湿度が上がるのを防ぐため、くん煙剤を使用する。
- （5）薬剤の使用に当たっては、薬剤感受性の低下を避けるため、作用機構が同じ薬剤（微生物農薬を除く）の連用を控え、異なるFRACコードの薬剤をローテーションして使用する。

表 イチゴ灰色かび病に対する主な防除薬剤

| 薬剤名 | 使用時期 | 使用回数 | 成分名 | FRACコード | 効果 |
|--------------|-------------|------|-----------------------|---------|----|
| インプレッション水和剤 | 発病前から発病初期まで | - | バチルス ズブチリス (微生物農薬) | 44 | 予防 |
| ボトキラー水和剤 | 発病前～発病初期 | - | | | |
| エコショット | 収穫前日まで | - | | | |
| セイビアーフロアブル20 | 収穫前日まで | 3回以内 | フルジオキシソニル | 12 | 予防 |
| フルピカくん煙剤 | 収穫前日まで | 3回以内 | メパニピリム | 9 | 予防 |
| ピクシオDF | 収穫前日まで | 4回以内 | フェンピラザミン | 17 | 治療 |
| アフエットフロアブル | 収穫前日まで | 3回以内 | ペンチオピラド | 7 | 治療 |
| スミレックスくん煙顆粒 | 収穫前日まで | 3回以内 | プロシミドン | 2 | 治療 |
| ファンタジスタ顆粒水和剤 | 収穫前日まで | 3回以内 | ピリベンカルブ | 11 | 治療 |

FRACコードは殺菌剤の作用機構による分類を示す。

FRACコードの詳細は、<http://www.jfrac.com/fracコード表/> を参照する。

薬剤の使用に当たっては、ラベルの表示事項を守るとともに、他の作物や周辺環境への飛散防止に努める。

5 連絡先

農業総合試験場環境基盤研究部病害虫防除室

電話 0561-62-0085 内線471